

## 富谷市の実施する具体的な支援について（案）

各地域施設や、地域の活動団体との連携、活動団体同士の連携促進等を通して、活動の支援、地域活動への参加のきっかけづくりや、新たな担い手の発掘・育成を行い、地域の課題解決や魅力ある地域づくりへとつなげていきます。

上記を目的とし、地区の実情やニーズに合わせて、次の（１）～（８）の支援を実施します。

### （１）相談・コーディネート・ネットワークづくり

**地域での活動に関心のある人、すでに地域で活動をしている個人・団体等からの活動等に関する相談への対応、地域の様々な主体をつなぐコーディネート・ネットワークづくりの促進**

利用者の相談に対し、市民協働課職員は情報を提供したり、活動や学習のノウハウをアドバイスしたりすることを通じて、利用者が主体的に活動や学びに取り組んでいけるよう支援します。

また、中間支援組織として、子どもから高齢者まで、活動団体や地域施設など様々な主体が連携協働した活動に取り組めるようコーディネートします。

また、市民活動団体、地縁団体、市民、公益法人、事業者、行政等の多様な主体のネットワークづくりをすすめます。

### （２）情報発信

**ニュースレター等の発行、ホームページ、SNS等の活用**

活動推進に有益となる講座・イベントや活動団体紹介、助成金等、様々な利用者のニーズに対応したタイムリーな情報を多様な媒体を活用し、発信していく必要があります。

また、情報発信に際しては、利用者から参加・協力を得たり、読者からの意見をもらったりする機会をつくることも有効です。

### (3) 情報収集

#### 活動団体登録、知識や技術を活かすボランティアの登録、活動団体、地域施設間における活動情報の収集

窓口での相談や、団体・ボランティアの登録を通じて、地域の活動団体や人材の把握、活動する上での課題やニーズ等を確認します。さらに、活動を発表する機会を設けたり、活動の現場を訪問・取材したりし、活動内容への理解を深め、情報を収集します。

また、他の地域施設や組織と、それぞれが持つ情報（活動団体や人材バンク、実施イベント等）を共有し、生きた情報を蓄積し、相談対応やコーディネートの際に活かします。

### (4) 人材の発掘・育成・活用

#### 活動機会の提供、講座の実施、地域施設間の情報共有

生涯学習や市民活動で活動している方の中から、スキルのある人材を発掘するのはもちろんのこと、団体や地域から収集した情報を活用し、在職時のキャリアも含め様々な分野の技術・知識を持つ人材も、地域での活動をつなぐ担い手として育成を進めます。

また、人材の活用として、講座実施への参画を促したり、他の地域施設や団体へ紹介したりするなど、気軽に活動に取り組めるような活動機会の提供、サポート体制を図ります。

### (5) 施設間のネットワーク構築

#### 地域施設・組織間の情報共有

地域の課題や魅力・情報の共有化を促進するため、市民協働課、富谷市産業交流プラザ、社会福祉協議会、富谷市ボランティアセンター等、地域の施設・組織等と情報共有及びネットワークの構築を進めます。また、市役所関係部署ともネットワーク構築を進めます。

## **(6) 講座・イベント**

### **きっかけ作り講座、団体スキルアップ講座、体験講座、利用者交流会、 地域施設・団体との協働イベントの企画・実施**

講座・イベントの企画・実施にあたっては、子どもから高齢者まで幅広い世代の人材の発掘・育成や参加者・団体同士のつながりづくり、情報やノウハウの共有など、それぞれの目的に合わせた仕掛けが重要であり、必要に応じ、実施後の参加者へのサポートを行い、次の段階に繋げていきます。

## **(7) 場の提供・機材の貸出**

### **会議室・ミーティングコーナーの提供、活動に必要な機材の貸出、コピー機・印刷コーナー・レターケース・ロッカーの設置**

利用者にとって身近な活動しやすい場を提供したり、利用者とのコミュニケーションを図ったりする機会としての活用を図ります。

## **(8) 活動の活性化を促す助成**

### **市民の公益的活動の活性化を促す補助金の創設、民間企業の助成金等の情報提供**

一定の条件のもとですべての市民公益活動団体が公平、公正に補助を受けられる制度を整備し、活動の自立・継続・発展につなげます。

持続可能な活動に向けた相談に対しては、補助金や民間企業の助成金等の情報提供なども行います。

市民の視点に立った事業を展開するために、市民が主体となる事業運営を目指し、市民に企画や運営への参加を促し、市民が行う事業を職員が側面的に支援していきます。